

PMB, HTI 周辺サブドレン水位 監視不能に伴うLCO逸脱について

2018年7月26日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. 概要 (1)

TEPCO

1. 事象概要

2018年7月25日、10時53分に福島第一原子力発電所集中監視システムにおいて、プロセス主建屋（以下、PMB建屋）及び高温焼却建屋（以下、HTI建屋）近傍のサブドレン水位監視用デジタルレコーダの伝送異常を示す警報が発生／復帰を繰り返す事象が発生

その後、PMB建屋及びHTI建屋近傍のサブドレンピット※水位が監視不能となった為、LCO逸脱と判断

※NO,112・150・151・152・153

2. 時系列

10:53 「サブドレン_DR Z62-DR-007, 005デジタルレコーダ状態」異常警報が頻発
PMB建屋およびHTI建屋のサブドレン水位が監視不能

11:19 PMB建屋およびHTI建屋近傍のサブドレン水位が監視不能と当直長が判断
実施計画Ⅲ章第1編第26条(建屋に貯留する滞留水)で定める運転上の制限
「各建屋の滞留水水位が近傍のサブドレン水の水位を超えないこと」の監視
が出来ない状態であると判断

11:20 滞留水移送設備停止

11:30 現場にてデジタルレコーダが正常であることを確認

13:55 デジタルレコーダZ62-DR-007 (HTI建屋) の電源入り・切りで監視復帰

14:17 デジタルレコーダZ62-DR-005 (PMB建屋) の電源入り・切りで監視復帰

1. 概要（2）

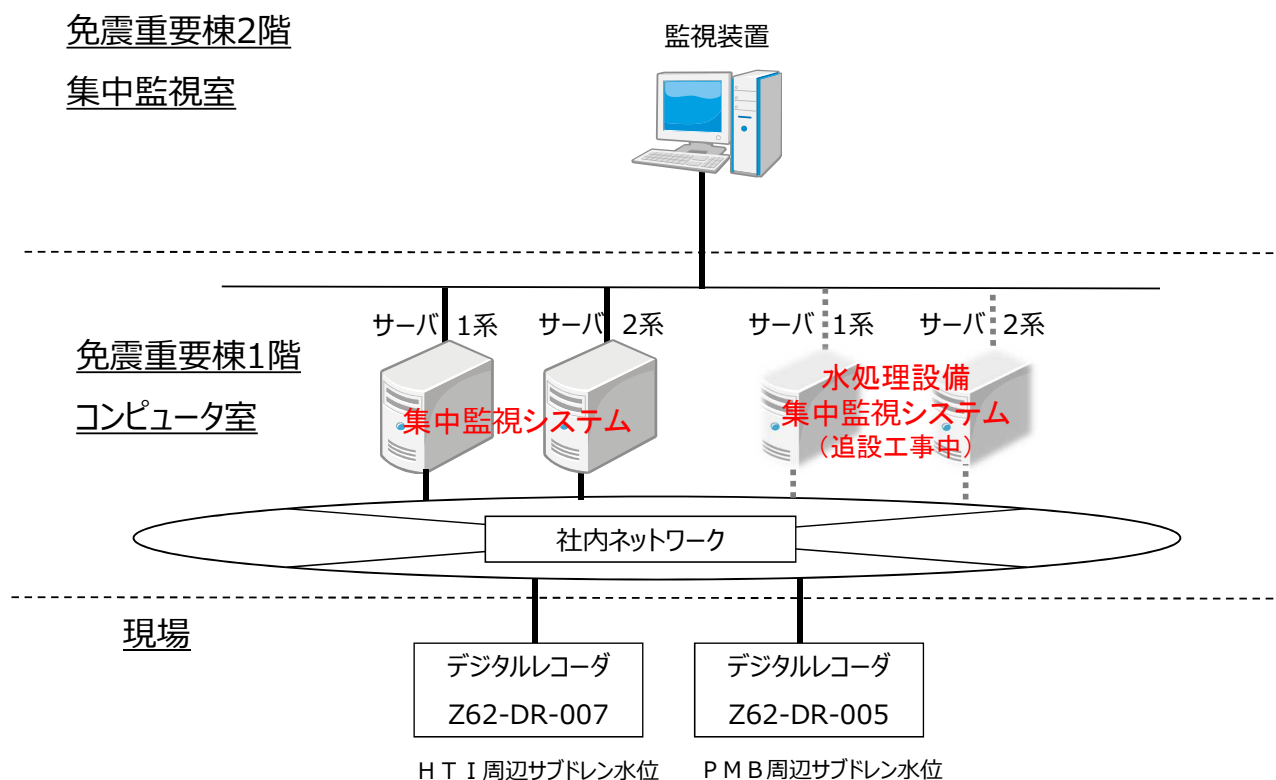
14：48 サブドレン水位の監視復帰，および各建屋水位とサブドレン水位に変動がなく逆転していないことを確認したことから，運転上の制限逸脱復帰を宣言

15：35 滞留水移送設備移送再開

3. 補足事項

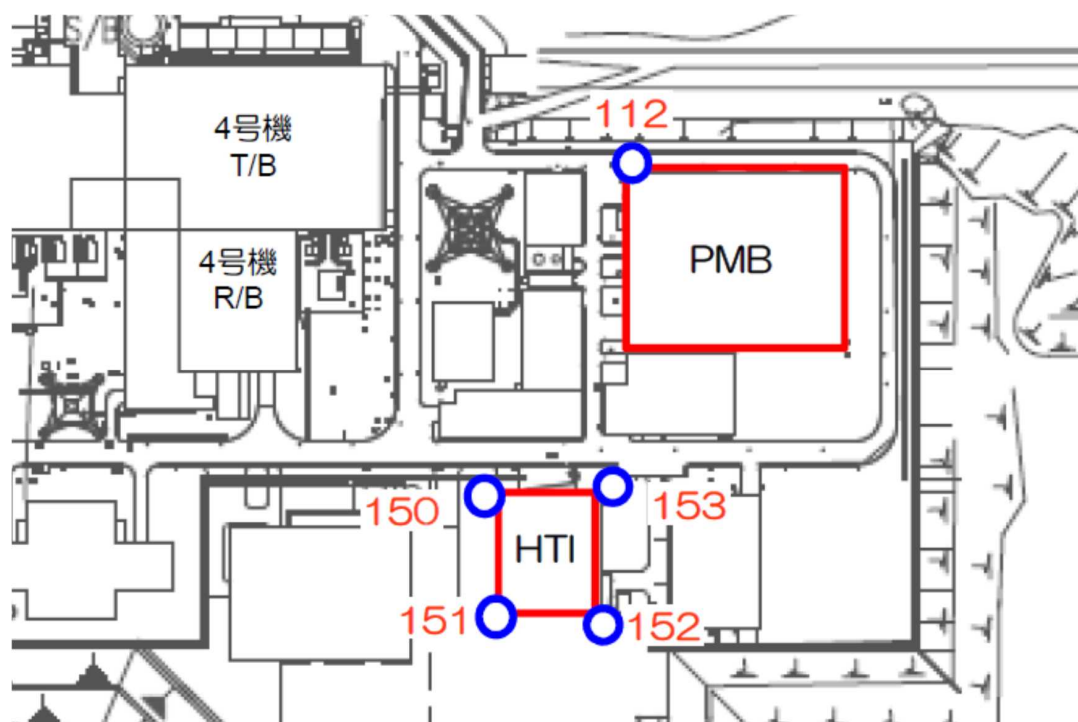
- P M B，H T I 周辺サブドレン設備は事象発生時，稼働していない
- 同時刻に建屋周辺でサブドレン水位に影響を与える作業なし
- サブドレン水のサンプリングを実施し，至近の値と比較し有意な変動のないことを確認

2. 設備概要（システム構成）





注) 数字は監視不能となったデジタルレコーダにて監視対象となっているサブドレンピットのNo.を示す



4. 推定原因と今後の対応について

1. 推定原因と今後の対応

- 伝送異常が発生したほぼ同時刻に社内ネットワークに新たに水処理設備関連のサーバを接続する作業を実施していた
- 上記作業により、伝送に何らかの異常が発生したものと推定される
- 因果関係については不明なため、今後詳細調査を行う